



①30周年を迎えた真結女御輿の運行 ②しらさわ秋祭り名物の麦とろ飯早食い大会 ③キックバイクレースでは3～6歳までの子どもたちが元気に駆け抜けた

大 もとみや・しらさわ秋祭り 盛況を見せた秋祭り

10月21日から23日にかけて、もとみや秋祭りが開催され、伝統の裸神輿や先轡子が街中を練り歩いたほか、30周年を迎えた真結女御輿が華やかな運行を見せました。

また、11月13日にはしらさわ秋祭りが開催され、新しくなった夢広場は多くの来場者でにぎわいました。本宮市誕生10周年記念事業キックバイクレースには約120人の子どもたちが出場し、熱戦を繰り広げました。

マ 福島民報社59市町村応援プロジェクト マユミの木を植樹

福島民報社の「ふるさと大好き 59市町村応援プロジェクト」の植樹式が、10月18日みずいろ公園で行われました。高松義行市長や遠藤義範福島民報社常務、本宮第一保育所年長組の22人らが植樹に臨みました。「木が大きく育つように」と願いを込めながら、市の木「マユミ」の根本に土をかけていきました。



マユミを植樹した高松市長と幼児ら

懸命な走りですすきをつなぐ小学生チーム



本 第10回もとみや駅伝競走大会 宮路をたすきつなぐ

10月16日、本宮市駅伝実行委員会主催の第10回もとみや駅伝が本宮運動公園をスタート、本宮第一中学校体育館をゴールとする21.2キロで開催されました。小学生から一般まで総勢54チームが参加し、健脚を競いました。また、友好都市の上尾市からは、上尾市体育協会チームが出場し、大会を大いに盛り上げました。

稲 第3回秋の収穫祭 刈りや焼き芋体験

ふくしま地域活動ネットワークの会主催の第3回秋の収穫祭が大泉寺（青田）を会場に開催されました。稲刈り体験や米ぬかを使った焼き芋体験などが行われたほか、豚汁や新米の食べ比べなどもあり、訪れた親子連れ約60人は、実りの秋を五感で感じていました。同会では今後も、自然体験や田んぼ遊びを企画する予定です。



焼き芋を作るためサツマイモを洗う親子連れ

一日消防団長・署長 一日団長が防火呼びかけ

11月9日から秋の全国火災予防運動がはじまり、同日本宮市では一日消防団長による防火啓発が行われました。一日消防団長を務めた大沢知抄子さん（高木）は市内事業所や幼稚園を訪れ、火の用心を呼びかけました。ソニーエナジーデバイス(株)では火災予防メッセージを読み上げ「火災のない明るい社会」を訴えました。



火災予防メッセージを届ける一日消防団長の大沢さん（右）

「命」について熱く語るゴルゴ松本さん



熱く！楽しく！ゴルゴさん語る

10月19日、(一社)もとみや青年会議所創立30周年記念事業として、タレントのゴルゴ松本さんによる「命の授業」が、白沢中学校体育館で行われました。ゴルゴさんは、時折ステージを降りて会場全体を駆け回り、来場者との楽しいやり取りを交え、爆笑の渦に包みながら、命の大切さなどについて、熱く語りました。

点灯スイッチを押すイルミネーションに光を灯す高松市長ら



光 もとみやライトファンタジア点灯式 の祭典始まる

もとみやライトファンタジアの点灯式は11月11日本宮駅前東口広場で行われ、高松市長や島村上尾市長ら9人の手によってイルミネーションが点灯されました。終了後はウォークラリーも開催され、思い思いの電飾飾りを身に着けた子どもたちが商店街を練り歩き、さまざまなクイズやお菓子のプレゼントを受け取っていました。